# 告示

**○金融庁告示第七十二号**

銀行法施行令（昭和五十七年政令第四十号）第十七条の四第四項の規定に基づき、平成十四年金融庁告示第三十五号（銀行法施行令第十七条の二第一項から第三項までの規定を適用しない金融庁長官の権限等を定める件）の一部を次のように改正し、公布の日から適用する。

平成二十四年十月十日

金融庁長官　畑中龍太郎

第五条の表の銀行代理業者の欄中「住信ＳＢＩネット銀行株式会社」の次に「株式会社じぶん銀行」を加える。

**○総務省告示第三百五十五号**

公職選挙法（昭和二十五年法律第百号）第四十九条の二第一項第一号の規定に基づき、平成二十四年十月二十八日に行われる衆議院小選挙区選出議員の補欠選挙において在外公館等における在外投票を行わない在外公館の長を次のように指定する。

平成二十四年十月十日

総務大臣　樽床　伸二

次に掲げるもの以外の在外公館の長

在シンガポール日本国大使、在タイ日本国大使、在大韓民国日本国大使、在フィリピン日本国大使、在ミャンマー日本国大使、在アメリカ合衆国日本国大使、在アルゼンチン日本国大使、在コロンビア日本国大使、在ドミニカ共和国日本国大使、在ブラジル日本国大使、在ペルー日本国大使、在ボリビア日本国大使、在メキシコ日本国大使、在イタリア日本国大使、在英国日本国大使、在オランダ日本国大使、在スイス日本国大使、在スウェーデン日本国大使、在スペイン日本国大使、在デンマーク日本国大使、在ドイツ日本国大使、在フランス日本国大使、在ポルトガル日本国大使、在ウガンダ日本国大使、在カメルーン日本国大使、在スラバヤ日本国総領事、在釜山日本国総領事、在上海日本国総領事、在香港日本国総領事、在ペナン日本国総領事、在シドニー日本国総領事、在パース日本国総領事、在ブリスベン日本国総領事、在メルボルン日本国総領事、在オークランド日本国総領事、在アトランタ日本国総領事、在サンフランシスコ日本国総領事、在シカゴ日本国総領事、在デトロイト日本国総領事、在デンバー日本国総領事、在ニューヨーク日本国総領事、在ポートランド日本国総領事、在ボストン日本国総領事、在ホノルル日本国総領事、在マイアミ日本国総領事、在ロサンゼルス日本国総領事、在カルガリー日本国総領事、在バンクーバー日本国総領事、在モントリオール日本国総領事、在クリチバ日本国総領事、在サンパウロ日本国総領事、在リオデジャネイロ日本国総領事、在バルセロナ日本国総領事、在デュッセルドルフ日本国総領事、在ハンブルク日本国総領事、在ミュンヘン日本国総領事

| 在外公館の長 | 期日 |
|---|---|
| 在スラバヤ日本国総領事 | 選挙の期日の告示の日の翌日 |
| 在シンガポール日本国大使 | |
| 在タイ日本国大使 | |
| 在大韓民国日本国大使 | |
| 在釜山日本国総領事 | |
| 在上海日本国総領事 | |
| 在香港日本国総領事 | |
| 在フィリピン日本国大使 | |
| 在ペナン日本国総領事 | |
| 在ミャンマー日本国大使 | |
| 在アメリカ合衆国日本国大使 | |
| 在アトランタ日本国総領事 | |
| 在サンフランシスコ日本国総領事 | |
| 在シカゴ日本国総領事 | |
| 在デトロイト日本国総領事 | |
| 在デンバー日本国総領事 | |
| 在ニューヨーク日本国総領事 | |
| 在ポートランド日本国総領事 | |
| 在ボストン日本国総領事 | |
| 在ホノルル日本国総領事 | |
| 在マイアミ日本国総領事 | |
| 在ロサンゼルス日本国総領事 | |
| 在カルガリー日本国総領事 | |
| 在バンクーバー日本国総領事 | |
| 在モントリオール日本国総領事 | |
| 在アルゼンチン日本国大使 | |
| 在コロンビア日本国大使 | |
| 在ドミニカ共和国日本国大使 | |
| 在ブラジル日本国大使 | |
| 在クリチバ日本国総領事 | |
| 在サンパウロ日本国総領事 | |
| 在リオデジャネイロ日本国総領事 | |
| 在ペルー日本国大使 | |
| 在ボリビア日本国大使 | |
| 在メキシコ日本国大使 | |
| 在イタリア日本国大使 | |
| 在英国日本国大使 | |
| 在オランダ日本国大使 | |
| 在スイス日本国大使 | |
| 在スウェーデン日本国大使 | |
| 在スペイン日本国大使 | |
| 在バルセロナ日本国総領事 | |
| 在デンマーク日本国大使 | |
| 在ドイツ日本国大使 | |
| 在デュッセルドルフ日本国総領事 | |
| 在ハンブルク日本国総領事 | |
| 在ミュンヘン日本国総領事 | |

**○総務省告示第三百五十六号**

公職選挙法（昭和二十五年法律第百号）第四十九条の二第一項第一号ロの規定に基づき、平成二十四年十月二十八日に行われる衆議院小選挙区選出議員の補欠選挙において在外公館等における在外投票を行うことができる期日を次のように定める。

平成二十四年十月十日

総務大臣　樽床　伸二

公職選挙法第四十九条の二第一項第一号ロに規定する総務大臣が外務大臣と協議して指定する日は、次表の在外公館の長の欄に掲げる在外公館の長の区分に応じ、同表の期日の欄に掲げる日とする。